

原子力発電所の運転および建設状況

原子力安全対策課 平成13年12月7日現在

設備容量	運転中	14基	計1145万kW
	建設中	1基	計 28万kW

<http://www.atom.pref.fukui.jp/>

項 目 発電所名		現 状	稼働率（進捗率）%		概 要
			平成13年度	運開後累計	
日本原子力発電(株)	1号機	運 転 中	100 100	67.8 64.8	H13.12.3 1'15'頃、運転員がフィルタスラッジ貯蔵タンクAの底部床面に水溜りを発見。タンクの出口配管の管台溶接部近傍から水（約10Bq/cm ³ ）がにじみ、床面に滴下していることが判明。調査の結果、管台溶接部近傍にすじ状の欠陥を3箇所発見。12.6接着材による補修を行った。（添付資料参照）
	2号機	運 転 中	84.3 83.6	81.9 81.4	
敦賀発電所					
核燃料サイクル開発機構 新型転換炉ふげん発電所		計画停止中	21.7 21.7	64.2 62.7	H13.5.23 アニミクス内のベリウム循環系戻り配管からのトリウム漏えいに伴い発電停止。現在、対策工事準備中。 平成13年度計画停止（H13.6.13～H14.1月上旬）
核燃料サイクル開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ		性能試験中 （事故停止中）	——	——	H7.12.8 中間熱交換器(C)2次系出口配管からのトリウム漏えいに伴い、原子炉手動停止。 平成13・14年度設備点検（H13.9.8～H14.9月予定）
関西電力(株)	1号機	運 転 中	63.2 62.6	51.1 48.2	
	2号機	運 転 中	89.9 88.1	60.5 58.6	
美浜発電所	3号機	運 転 中	100 100	75.3 73.9	
	4号機	運 転 中	100 99.6	63.8 62.6	
関西電力(株)	1号機	運 転 中	100 99.6	63.8 62.6	
	2号機	運 転 中	59.2 58.7	70.6 69.4	
大飯発電所	3号機	運 転 中	78.6 78.2	88.1 87.6	第8回定期検査（H13.9.16～12.6） H13.9.16 0'発電停止。11.5 19'10'原子炉起動、11.6 2'10'臨界。 11.7 5'30'調整運転開始。12.6 14'15'営業運転再開。
	4号機	運 転 中	100 100	84.8 84.3	
関西電力(株)	1号機	運 転 中	82.9 81.6	65.8 64.2	
	2号機	運 転 中	100 100	67.1 65.1	
高浜発電所	3号機	運 転 中	76.2 75.7	84.6 84.0	
	4号機	運 転 中	100 100	85.1 84.6	
		合 計	82.6 85.9	69.1 70.5	(注) 稼働率（進捗率）は、平成13年11月末現在。 累計は、営業運転開始以降。

上段が、時間稼働率 = $\frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$

下段が、設備利用率 = $\frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$

<本件に関する問い合わせ先>
原子力安全対策課
(県庁内線) 2353, 2354

11月の主な出来事

原子力安全対策課

1. 会議等開催実績

- 2日(金)
 - ・第136回福井県原子力環境安全管理協議会開催
- 3日(土)
 - ・高浜2号機の使用済み核燃料84体が、日本原燃(株)六ヶ所再処理事業所に向け搬出。
(11月6日六ヶ所再処理事業所到着)
- 5日(月)
 - ・河野資源エネルギー庁長官が来県し、日本原子力発電株式会社敦賀発電所3、4号機増設計画に関して知事に協力要請。
- 13日(火)
 - ・第2回エネルギーの総合的な学習検討委員会開催
- 15日(木)
 - ・県は、国に対し、県内原子力発電所の立地に伴う安全確保や地域振興の充実に向け、計42項目を要望。知事は、19日と26日に経済産業大臣や関係閣僚に同内容を要望。
- 28日(水)
 - ・第4回もんじゅ安全性調査検討専門委員会開催(大洗工学センター)
- 29日(木)
 - ・12月定例県議会開会(～12月19日)
 - ・エネルギー学習フォーラム開催

2. 記者発表実績

- 1日(木)
 - ・「第136回福井県原子力環境安全管理協議会の開催について」資料配付
 - ・「大飯発電所3号機の原子炉起動と調整運転開始について(第8回定期検査)」資料配付
- 2日(金)
 - ・「新型転換炉ふげん発電所の原子炉手動停止について
(ヘリウム循環系配管からのトリチウム漏えいの原因と対策)」記者発表
- 4日(日)
 - ・お知らせ(河野資源エネルギー庁長官が来県し、日本原子力発電株式会社敦賀三、四号機増設計画について、知事に協力要請したいとの申入れがあったことについて)
- 7日(水)
 - ・「第2回エネルギーの総合的な学習検討委員会の開催について」資料配付
 - ・原子力発電所の運転および建設状況(11月月報)
- 13日(火)
 - ・「高浜発電所4号機の新燃料輸送について」資料配付
- 14日(水)
 - ・お知らせ(昨年10月国に要望した原子力発電所における安全確保および地域振興等に関して、西川副知事が改めて要望を行うことについて)
- 20日(火)
 - ・「高浜発電所2号機の新燃料輸送について」資料配付
- 21日(水)
 - ・「敦賀発電所2号機の新燃料輸送について」資料配付
 - ・「第4回もんじゅ安全性調査検討専門委員会の開催について」資料配付
- 22日(木)
 - ・「『エネルギー学習フォーラム』の開催と参加者募集について」資料配付
 - ・「大飯発電所4号機の新燃料輸送について」資料配付
 - ・「新型転換炉ふげん発電所の手動停止の原因と対策に係る報告に対する原子力安全・保安院の検討結果について」資料配付
- 27日(火)
 - ・「高浜発電所2号機の新燃料輸送について」資料配付
- 28日(水)
 - ・「敦賀発電所2号機の新燃料輸送について」資料配付
- 29日(木)
 - ・「大飯発電所4号機の新燃料輸送について」資料配付

平成13年度安全協定に基づく軽微な異常事象報告

敦賀発電所1号機

フィルタスラッジ貯蔵タンク（A）出口管台部からのわずかな漏れ

- ・発生日時：平成13年12月3日
- ・終結日時：平成13年12月6日
- ・放射能による周辺環境への影響：なし
- ・国の取扱い：報告対象外

・事象概要：

敦賀発電所1号機（沸騰水型軽水炉；定格出力35.7万kW）は、12月3日1時15分頃、運転員のパトロールで廃棄物処理建屋地下1階にあるフィルタスラッジ貯蔵タンク室内のフィルタスラッジ貯蔵タンク（A）の下で約30cm四方の水溜まりを発見した。

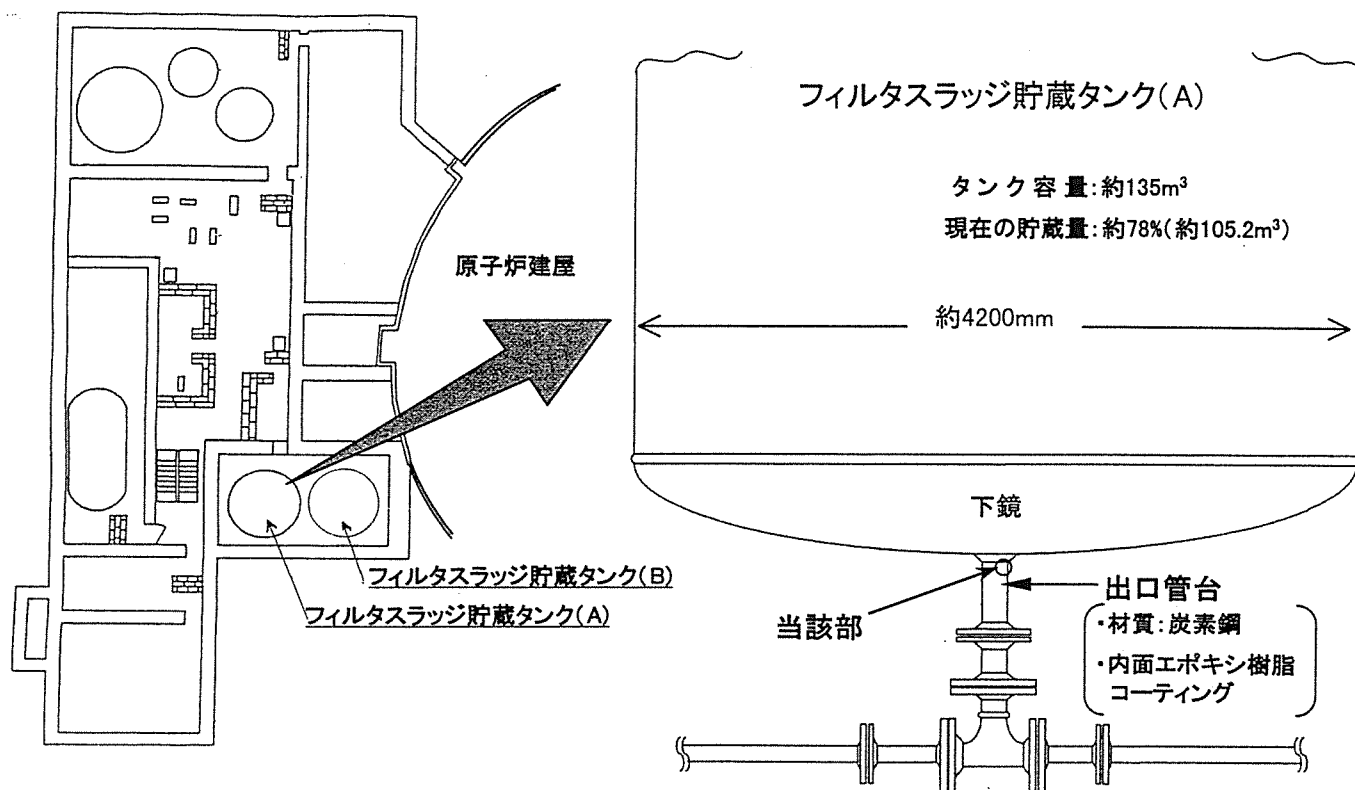
調査の結果、同タンクの底部にある出口配管管台溶接部から約8mm離れた位置に傷（長さ約2mm）があり、水がにじみ出ているのが認められた。床面に溜まった水は回収し、その量は約70cm³、放射能濃度は約10Bq/cm³であった。

漏えい箇所に対して、直ちにゴム板を当て止水措置を施したが、当該部の近傍で同様の傷が2箇所認められたため、管台部全周に対して接着材による補修を実施した。

なお、この事象による周辺環境への放射能の影響はない。

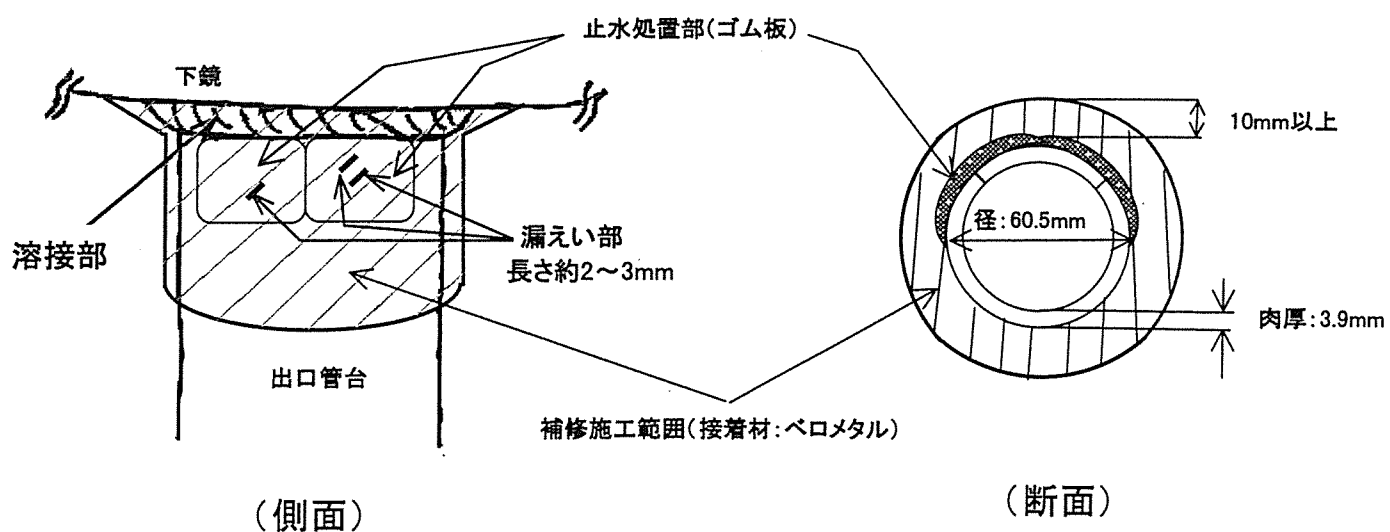
（補足説明）

- 1） 1次冷却材は、その一部をフィルタ等で浄化しており、それらの浄化設備からは使用済のフィルタ助材（セルロース等）やスラッジ（固形状の不要物）の放射性廃棄物が発生するため、これらを貯蔵するタンクとしてフィルタスラッジ貯蔵タンクがある。フィルタスラッジ貯蔵タンク（A）、（B）は、昭和56年以降系統から隔離し、保管状態としている。
- 2） 敦賀発電所1号機では、11月から健全性調査として、当該タンク等の点検を実施していた。その際、同室内にあるフィルタスラッジ貯蔵タンク（B）において漏えいの痕跡と思われる変色部が見つかったため、当該箇所に対し接着材による補修を行うとともに同室内のパトロールを強化していた。



フィルタスラッジ貯蔵タンク(A)等配置図
(廃棄物処理建屋地下1階)

フィルタスラッジ貯蔵タンク漏えい箇所



出口管台漏えい部及び補修状況図